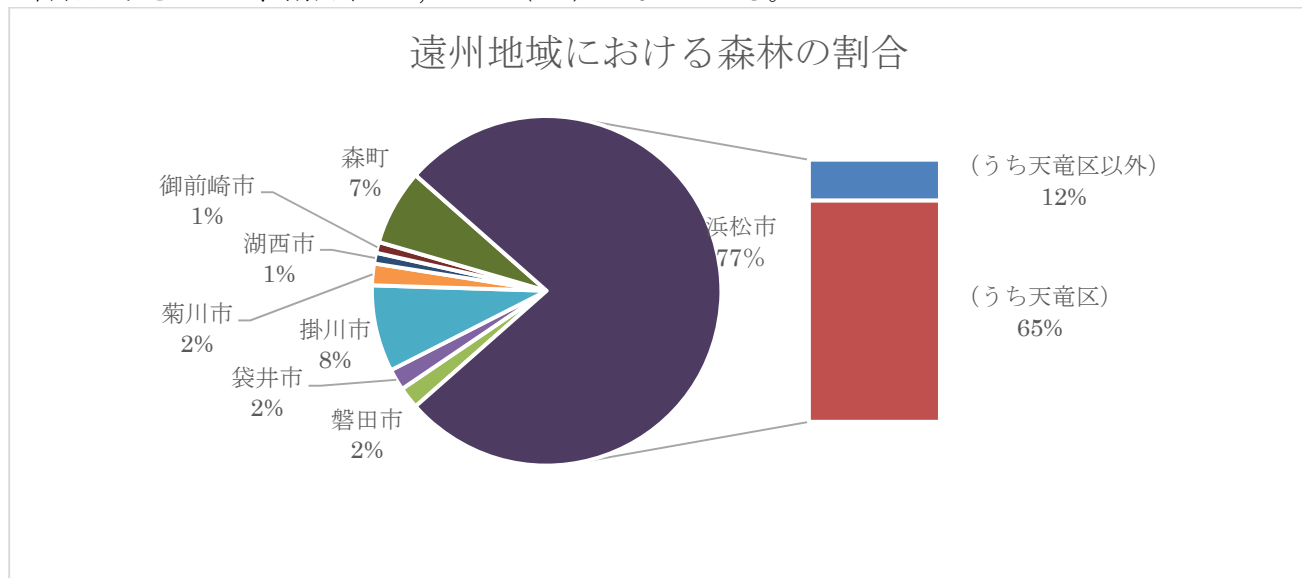


遠州地域の森林

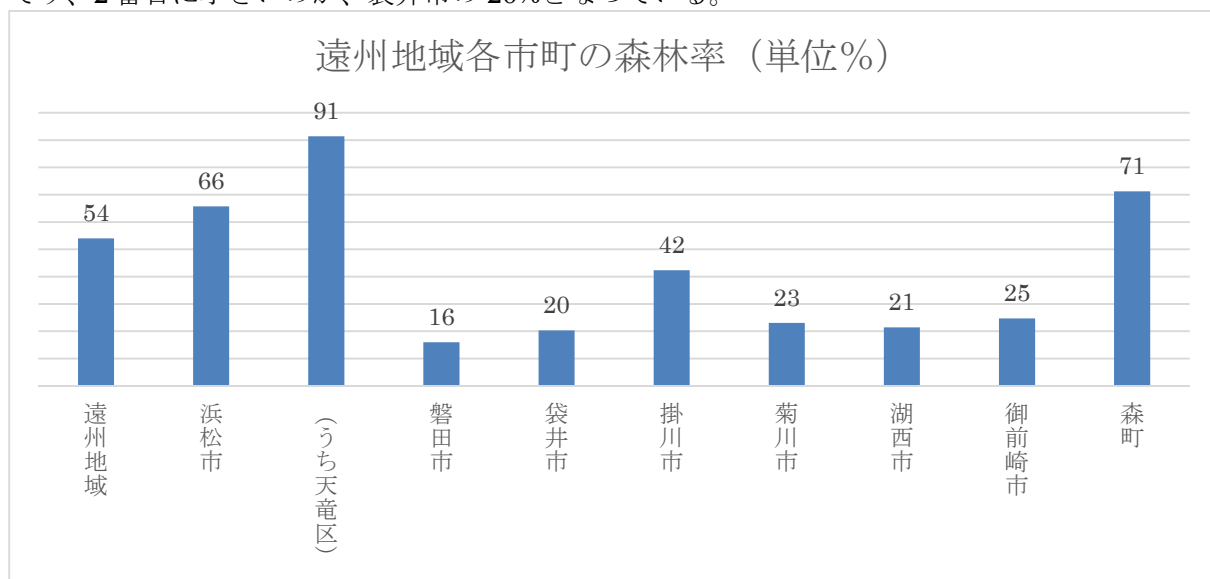
1. 遠州地域の森林資源の状況

遠州地域の土地面積は、247,575ha であり、うち森林面積は、133,651ha と全体の 53% を占めている。森林面積が最も大きいのが、浜松市の 102,414ha (77%)。うち天竜区が 86,283ha で遠州地域全体の 65% を占めている。2 番目に大きいのが掛川市の 11,246ha (8%)、3 番目に大きいのが森町の 9,535ha (7%) となっている。また、最も小さいのが御前崎の 1,621ha (1%)、2 番目に小さいのが、湖西市の 1,854ha (1%) となっている。



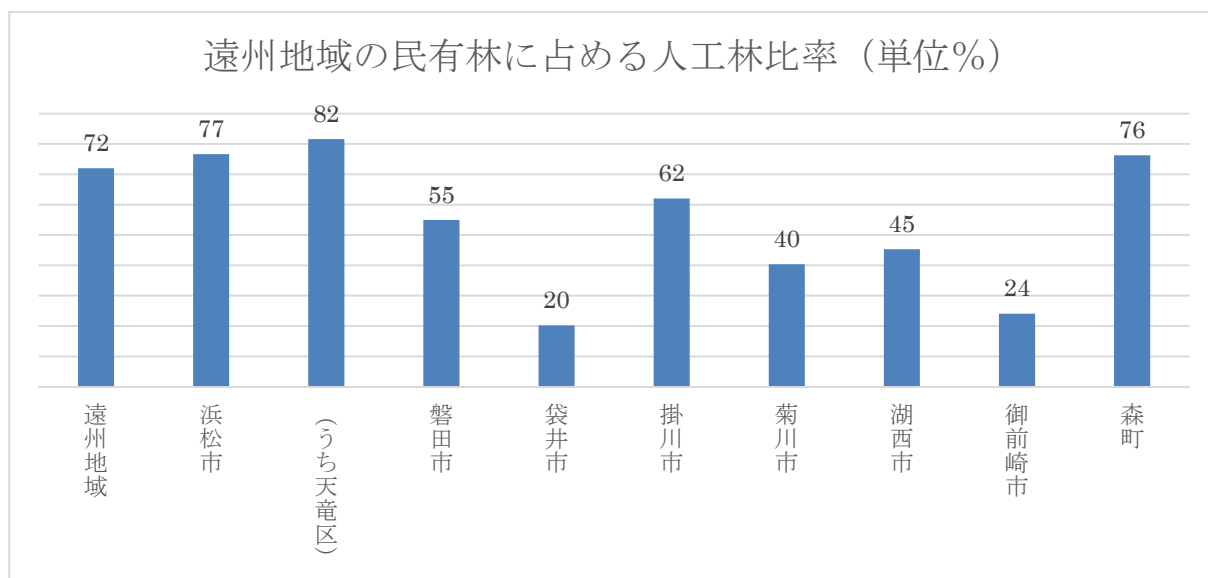
(静岡県森林・林業統計要覧より作成)

森林率については、遠州地域全体で見ると、54% となっている。最も大きいのが、森町の 71% であり、2 番目に大きいのが浜松市の 66% となっている。なお、浜松市のうち、天竜区に限ってみれば 91% と森町よりも森林率は高くなっている。また、最も小さいのが、磐田市の 16% であり、2 番目に小さいのが、袋井市の 20% となっている。



(静岡県森林・林業統計要覧より作成)

民有林に占める人工林の面積については、遠州地域全体で、79,719ha（人工林の割合 72%）となっている。最も人工林の占める割合が大きいのが、浜松市の77%であり、天竜区に限ってみれば、82%となっている。2番目に多いのが、森町の76%となっている。また、最も割合が小さいのが、袋井市の20%であり、2番目に小さいのが、御前崎市の24%となっている。



（静岡県森林・林業統計要覧より作成）

2. 遠州地域の森林の所有形態

遠州地域の林家数は2015年現在、約5千人、保有山林面積は47,673haである。遠州地域の1林家当たりの保有山林面積をみると、9.1haと静岡県（8.3ha）より大きくなっている。市町別にみると、天竜区を含む浜松市は林家当たりの保有山林面積が約11haと規模が大きく、湖西市、御前崎市は規模が小さくなっている。

表 遠州地域の林家数、保有山林面積

（単位：戸、ha、ha/戸）

	林家数(A)	保有山林面積(B)	B/A
静岡県	19,169	159,809	8.3
遠州地域	5,218	47,673	9.1
浜松市	2,954	34,277	11.6
うち天竜区	1,747	19,220	11.0
磐田市	229	1,726	7.5
掛川市	809	4,019	5.0
袋井市	220	886	4.0
湖西市	131	345	2.6
御前崎市	229	713	3.1
菊川市	267	1,527	5.7
森町	379	4,180	11.0

（出所：2015年農林業センサス）

遠州地域の林家数を保有山林面積規模別にみると、所有面積3ha未満が58.3%を占めており、小規模零細の所有形態が多い。市町村別にみると、浜松市天竜区では3ha未満の林家が半数以下と少なく、10ha以上が約2割を占めており、比較的規模が大きくなっている。

表 遠州地域の保有山林面積規模別の林家数

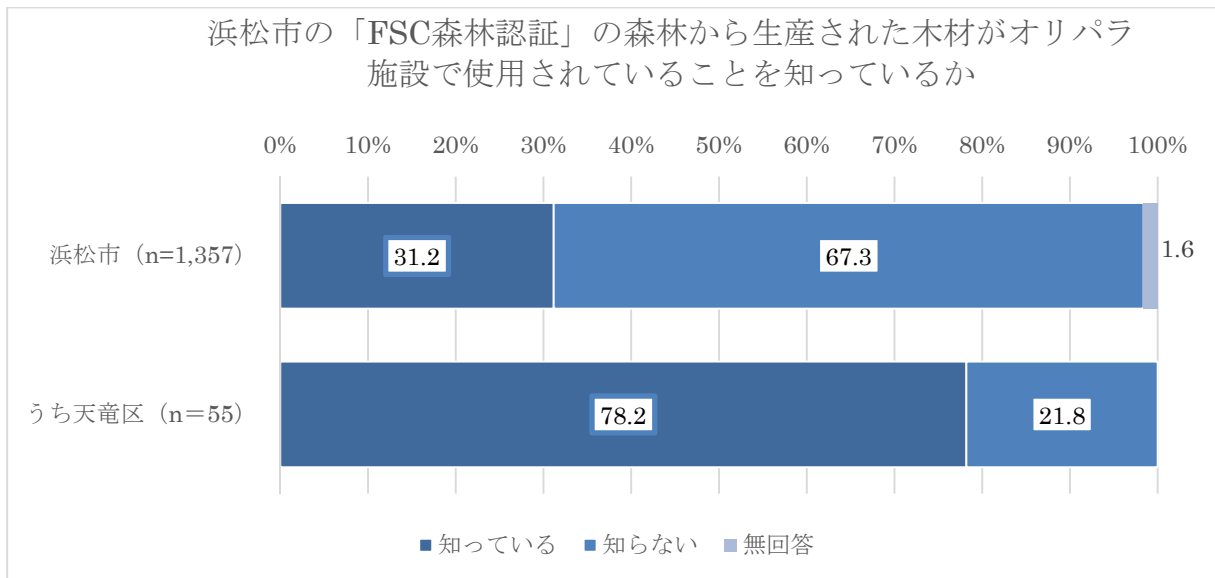
	実数						構成比					
	総数	3ha未満	3~5ha	5~10ha	10~50ha	50ha以上	総数	3ha未満	3~5ha	5~10ha	10~50ha	50ha以上
静岡県	19,169	10,563	3,084	2,527	2,526	469	100.0	55.1	16.1	13.2	13.2	2.4
遠州地域	5,218	3,044	744	604	679	147	100.0	58.3	14.3	11.6	13.0	2.8
浜松市	2,954	1,537	435	379	492	111	100.0	52.0	14.7	12.8	16.7	3.8
うち天竜区	1,747	804	240	247	367	89	100.0	46.0	13.7	14.1	21.0	5.1
磐田市	229	138	35	30	19	7	100.0	60.3	15.3	13.1	8.3	3.1
掛川市	809	546	119	76	58	10	100.0	67.5	14.7	9.4	7.2	1.2
袋井市	220	162	28	16	11	3	100.0	73.6	12.7	7.3	5.0	1.4
湖西市	131	113	5	9	4	0	100.0	86.3	3.8	6.9	3.1	0.0
御前崎市	229	173	33	18	4	1	100.0	75.5	14.4	7.9	1.7	0.4
菊川市	267	210	27	21	7	2	100.0	78.7	10.1	7.9	2.6	0.7
森町	379	165	62	55	84	13	100.0	43.5	16.4	14.5	22.2	3.4

(出所: 2015年農林業センサ確定値VI林家)

3. FSC 森林認証について

FSC 森林認証とは森林が適切に管理されているかを、世界基準に沿って審査、認証する仕組みのことである。浜松市においては2010年10月に、国・県・市内6森林組合とのグループ認証によりFSCを取得した。2020年11月時点では、5万弱haがFSC森林認証を取得しており、市町村別取得面積は全国1位となっている。

浜松市のFSC森林認証の森林から生産された木材は、有明体操競技場、選手村ビレッジプラザなど東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の関連施設に使用されている。現状では天竜区を除けば市民の認知度は低いが、オリンピック・パラリンピックを契機に需要拡大を図りたい。



(出所: 浜松市第47回市民アンケート)